



ブルに対して繰り返し、品質のばらつきや不純物の混入などをチェックする。ダビ氏が勤めるウォルター・&・アソシエイツ社はサントスを拠点としたコーヒー商社で、ブラジル各地からコーヒー豆を買い付け、世界中に販売している。輸出前の生豆から少量のサンプルを抜き出し、品質検査をするのがダビ氏の役割だ。

今年八〇歳を迎えるダビ氏はコーヒー業界の生き字引のような存在だが、そもそのコーヒーとの出会いは偶然からはじまったという。

「戦時中の混乱期、わずか一〇歳



(上) コーヒー・ミュージアム内にあるトレーディングルーム。(中・下) サントスのアカデミーにてカップ・テイastingやグレーディングの作業を教えるダビ氏。彼のもとには世界中から生徒たちが集まる。



AGORA  
Special